

研究集会

モンゴルにおける、気候変動の 砂漠化・遊牧・ダストへの影響 について考える

共催：乾燥地×温暖化プロジェクト(鳥取大学)
4Dプロジェクト(代表：篠田雅人・名古屋大学)
風送ダスト研究会(日本沙漠学会)

日時：2017年7月13日(木) 13:00～17:00

場所：鳥取大学乾燥地研究センター
トレーニングルーム2

- 研究集会趣旨説明 黒崎 泰典(鳥取大学乾燥地研究センター)
- (乾燥地×温暖化プロ)植生班の研究概要：モンゴル草原の温暖化
応答が牧畜・ダスト発生に及ぼす影響 衣笠 利彦(鳥取大学農学部)
- (乾燥地×温暖化プロ)植生班の実験計画：モンゴル草原の温暖化
に対する種多様性の役割 吉原 佑(三重大学生物資源学研究科)
- 乾燥地災害学から健康学へ 篠田 雅人(名古屋大学環境学研究科)
- Application of the ecosystem model DAYCENT for assessment of
climate change impacts on vegetation in drylands: Past, Present and
Future B. Nandintsetseg(名古屋大学環境学研究科)
- 内モンゴルAbag Qi周辺の受食性を支配する地表面要素解明のため
のNDVIなどの解析 J. Wu(鳥取大学乾燥地研究センター)

問い合わせ先

黒崎 泰典 (kuro@alrc.tottori-u.ac.jp TEL: 0857-21-7032)